

香川県さぬき市での高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う
野鳥緊急調査チームによる調査の結果について
(H30.1.15 11:30)

香川県さぬき市の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザの発生を受けて、1月12日(金)～14日(日)に野鳥緊急調査チームを現地に派遣し、現地の野鳥の生息状況等の調査を実施しましたので、以下のとおり結果をお知らせします。

1 調査結果

1月12日(金)～14日(日)にかけて、香川県さぬき市の発生地点周辺半径10km圏内の野鳥監視重点区域内を中心とした渡り鳥の飛来地等の計11地点において生息状況調査、死亡野鳥調査等を実施。検査対象となる死亡個体の発見等の異常は確認されなかった。

(参考)

○観察された鳥類 50種

うち、検査優先種1 6種(オシドリ、ヒドリガモ、キンクロハジロ等)

検査優先種2 4種(マガモ、ホシハジロ、オオバン等)

検査優先種3 13種(ヨシガモ、カワウ、ミコアイサ等)

*本調査結果は暫定値です。

*検査優先種とは：「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」において、感染して死亡しやすい種を中心に設定

2 今後の対応

野鳥監視重点区域において、香川県及び徳島県と連携し、引き続き野鳥の監視を実施。

※ 環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成30年1月15日(月)

自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室

直 通：03-5521-8285

代 表：03-3581-3351

室 長：西山 理行 (内線6470)

感染症対策係長：岩野 公美 (内線6676)

中国四国地方環境事務所野生生物課

直 通：086-223-1561

専門官：安藤 忍